

かけはし

一小だより

No.20 24・2・9

七浦へ～思い出小景～

校長 大村 亨 夫

今年で38回を迎えた南房総市立七浦小との交歓会も無事終わりました。2月3日に出発し、5日に戻ってきました。この3日間、山形では豪雪でしたが、ひと足早い春を南房総で味わってきました。七浦小の保護者、学校関係者の温かいもてなしに感激しながら、子ども達は貴重な体験をしたようです。また、今回も、飯豊の皆さまに多大なご協力をいただきました。感謝申し上げます。

そこで、報告も兼ね、子ども達が作文に書かないであろう内容を、私の視点で振り返ってみました。

エピソード1 ある人

「なんだこれは！人が通るんだぞ！どんな教育してんだよ！」赤湯駅プラットホーム1番線に怒声が・・・整列して新幹線の入りを待っていた私達をにらめるおじさん。確かに道をふさいでいました。すみません・・・。午前6時45分。この一発で目が覚めました。私はこの瞬間、悪いことを吹き飛ばしてくれる「有難いひと声」と思うようにしました。予感通り、怪我もなく、交通のトラブルもなく無事に帰ってくることができました。厄払いのおじさんありがとうございました。(酔っていたようですが・・・)

エピソード2 黄色

東京駅「銀の鈴」前で、行きも帰りも乗換え待ちの時間を過ごしました。約30分、目の届く範囲で子ども達は行動を許されます。時はあたかもバレンタイン商戦。各洋菓子店は必死で客を呼び込んでいます。人混みの中にあって、黄色い帽子はいやが上にも目立ちます。店員さんは笑顔で声をかけ、優しく試食品を差し出してくれるのです。お客さんも話しかけてくれます。「どこからきたの？」「食べなよ。」

私は思いました。黄色い帽子は、人を幸せな気持ちにさせるのではないかと。(しあわせの黄色い帽子?) 集合した子ども達は、おいしい試食品に満足顔でした。口の周りにチョコ付けて。

エピソード3 写るんです・・・か?

子ども達は、使い捨てカメラを持参して、交歓会の思い出を残そうと張り切っていました。大宮駅を過ぎると、富士山が意外に大きく見えてきたのです。「富士山だ。」誰かが発見するとカリカリ(フィルムを巻く音)パチリ。あちらこちらからシャッター音が・・・。今度は東京駅から乗車した房総なのはな号の車中。台場付近だったのでしょうか。「あっスカイツリーだ！」カリカリパチリ。カリカリ。カリカリ。現地に着く前に1本を使いきった子・・・多数。ところで富士山とスカイツリー写ってたかな?

エピソード4 リップサービス

バスが到着した館山駅は雪が舞っていて、当日は珍しい低温とのこと。千田漁港での歓迎式。南房総市の方々が震えながら立っていました。市長さんあいさつの冒頭。「みなさん。あたたかいですかあ？」とのブラックジョーク的質問が・・・。「あたたかいです。」と飯豊の子ども達。皆さん一様にえっという顔をなさいました。「やはり北国の子どもなんですね。」という反応でしたが、後で子ども達に聞くと、ホントは寒かったそうです。子どもなりのサービス精神だったのでしょか・・・次号につづく。



七浦小校舎を背に記念写真

七浦小・第一小交歓会 千葉県南房総市訪問

2月3日（金）から5日（日）まで3日間、千葉県南房総市七浦小を訪問しての交歓会がありました。本校からは、児童34名、教職員・保護者10名の44名が参加しました。

1日目は、午前中に新幹線で東京まで移動、高速バスで海ほたる経由で潮風王国に。到着すると1ヶ月振りの再会。歓迎式の後、楽しみにしていた漁船乗船体験をしました。その後、民泊先に別れてそれぞれ楽しい一夜を過ごしました。

2日目は、午前中、民泊先で花摘みなど体験した後、お昼に七浦小に集合し、学校見学や楽しい交流をしました。その後、大房岬少年自然の家に移動し、貝細工や海のスライドショーなど普段学習できないことをたくさん学びました。

3日目は、大房岬少年自然の家でのお別れ会の後、高速バスと新幹線で全員元気に帰校しました。

この度、たいへんお忙しい中、訪問団としてご協力いただきましたPTA会長・保護者の皆様に深く感謝申し上げます。



熱烈な歓迎と感動の再会



初めての乗船体験



七浦小の遊具で楽しく交流



はじめて食べたサザエカレーライス



貝のスクラップと写真立てづくり

* 第一小ホームページに訪問の様子を掲載しております。ご覧ください。

気をつけよう！ 冬の交通安全・生活安全

記録的な大雪により、道路の脇には除雪による雪がうずたかく積もっています。そのため大変見通しの悪いところが随所に見られます。その雪山に登って遊んだり、飛び出したりしないように指導しております。また、落雪による事故が県内で多発しています。下記の点について、ご家庭でも冬の安全についてお話していただきますようお願いいたします。

- ・ 軒下には絶対に近づかない。
 - ・ 雪山には登らない、遊ばない。
 - ・ 左右をしっかり確認して、横断する。
 - ・ 歩道での雪玉合戦をしない。
 - ・ ポケットに手を入れて歩かない。手袋をしましょう。
- * 地区や通学路で危険箇所やお気づきのことがありましたら学校にお知らせ下さい。